（旧）久喜市自治基本条例検討の仕組み

久喜市自治基本条例（仮称）研究懇話会

役割：○自治基本条例の論点整理
○市民ワークショップが洗い出した項目の検討・まとめ・盛り込むべき項目の検討
○自治基本条例骨子（案）を市長へ提言
委員：10人
※　学識経験者を中心とした検討組織。10人の中には市民ワークショップのメンバーから選出された委員3人が含まれている。

提　言

情報提供

市

役割：○研究懇話会、市民ワークショップの支援
・資料提供、連絡調整
・講演会の開催、ワークショップのコーディネーター
・先進地視察
○市民への情報提供
・広報、ホームページ掲載、出前講座
○市民からの意見聴取
・パブリックコメント、シンポジウムの実施
○自治基本条例案の検討

項目の検討

協働の領域

○提言書素案作成グループ・研究懇話会委員、ワークショップメンバーが一体となり、「提言書素案」を作成

○シンポジウムの実施

○出前講座の実施

意見

情報提供

市民ワークショップ

役割：○自治基本条例に盛り込む素材の洗い出し及び検討
※　市民ワークショップは、市民の自立組織で「自治基本条例をつくる会」として発足し、そのコアメンバーである「運営委員会」も同時に立ち上がった。

グループ　　グループ

参　加

市民

役割：○自治基本条例策定への参加
・市民ワークショップメンバーとして参加
・自治基本条例に対する意見（パブリックコメント、シンポジウム、Eメール等）